

日本地球化学会
2021年ハイブリッド年会
発表者必読

本年のハイブリッド年会発表者向け: 必読

※ほぼ例年同様

●参加申込

ハイブリッド年会(研究発表)に参加するために必要な手続き

6月16日(水)～8月25日(水)に受付(参加のみの場合、**発表者は7月21日までに参加申込**)

オンライン年会サイト上部【申し込み】から例年同様の申し込みサイトへ

参加費の支払いにクレジットカードが必要

参加費は地球化学会員／共催学会員／非学会員／学生など区分で異なる

(申し込み後の返金には応じられません。十分注意して登録・支払いをお願いします。)

●講演申込(7月21日(水) 17時締切)

ハイブリッド年会で発表するために必要な手続き

講演申込には、上記の参加申込を先に済ませることが必須

申し込みと同時に要旨(通常1ページ、基調・招待・受賞講演は2ページが標準)

要旨をさらに要約した「抄録」を200～400字で入力する必要

「抄録」はJ-Stageのページに反映されるので、日本語と英語(日本語抄録の英訳程度

の分量)の両方の入力が推奨

日本語・英語のキーワード(最大5つ)も入力必要なので考えておく

●要旨提出(7月21日(水) 17時締切)

講演申込した場合は**必ず同時に要旨ファイルを提出**

要旨テンプレートはオンライン年会サイト【申し込み方法】にある

一般の発表は1ページ(基調講演・招待講演・受賞講演は2ページが標準)

要旨を含む発表情報はJ-Stageで公開される(慎重に)

本年のハイブリッド年会発表者向け：参加費

※ほぼ例年同様

●参加申込(8月25日まで、発表者は7月21日まで)

会員 3000円 学生会員 1500円 会員は共催学会会員を含む
非会員 5000円 学生非会員 3000円

次の方は**参加費が免除**されます、システムにより参加費請求額がゼロ円になります

- ・各賞受賞者 (申込ページで「受賞講演」を選ぶ)
- ・本会名誉会員 (申込ページで「名誉会員および招待講演者」を選ぶ)
- ・招待講演者 (申込ページで「名誉会員および招待講演者」を選ぶ)
ただし、追加の研究発表をされる場合は、申込ページで新たなIDを取得してください
- ・昨年度の学生発表賞受賞者 (申込ページで「昨年度の学生発表賞受賞者」を選ぶ)
- ・**2019年度の学生発表賞受賞者**
昨年のオンライン年会は学生会員参加費無料で、一昨年受賞者のメリットがなくなりました
特例として、2019年度(東京年会)学生発表賞受賞者も無料とします
(申込ページで「昨年度の学生発表賞受賞者」を選ぶ)

弘前会場当日で参加費を現金にて受け付けます、事前登録と金額は同じです

ハイブリッド年会発表者向け：あなたの権利（本会会員）は？

分類	ハイブリッド年会サイトID/PW	講演要旨提出	pdf資料によるWeb上発表(動画は任意)	Web上の討論に参加	Zoom会場発表	Zoom会場に参加・討論	対面会場発表	対面会場に参加・討論	総会・受賞講演に参加 (Zoom)
参加申込× 講演申込×	発行せず	不要	不可	不可	不可	不可	不可	不可	可
参加申込○ 講演申込×	発行	不要	不可	可	不可	可	不可	可	可
参加申込○ 講演申込○	発行	必要	必須	必須	可	可	可	可	可

ハイブリッド年会発表者向け：必読

※Web受付番号(参加ID)とパスワードは、年会サイトへのログインにも使用します！

2021年度 日本地球化学学会 年会

参加・講演申込投稿登録画面

■■■ テストモードのためクレジットカード決済は行われません。■■■

- 最初に▲ [Web受付番号取得画面](#) でWeb受付番号とパスワードを取得してください。

■ Web受付番号取得済の方：
メールに送信されたWeb受付番号を入力してログインしてください。
Web受付番号が分からない場合は、[大会お問い合わせ先](#)まで、お問い合わせ下さい。

Web受付番号*	<input type="text" value="RG0003"/> 例：RG0025
パスワード*	<input type="password" value="....."/>

ログイン

■ Web受付番号を取得していない方：
▲ [Web受付番号取得画面](#)

Copyright © Geochemical Society of Japan 2021 All Rights Reserved.

②メールでWeb受付番号とパスワードが送られてくる

2021年度 日本地球化学学会 年会 参加・講演申込のための Web 受付番号をお知らせ致します。
Web 受付番号を取得しただけでは、参加申し込みを完了したことはありません。
必ず、下記「参加・講演申込登録画面」にログインし大会参加申し込み登録を完了させてください。

Web 受付番号：RG0005
パスワード：sBPF3T1a

Web 受付番号は参加申込・講演発表申込みの登録、内容確認、修正の手続きに必要ですので大切に保管して下さい。

■ 申請者情報

氏名(漢字)： 徴菌 万
フリガナ： バイキン マン
アドレス： nojiri@hirosaki-u.ac.jp

③参加IDとパスワードでログイン



①まずココ

※ 登録に使用するE-mailアドレスは、**所属機関のE-mailアドレス**を使用してください(身元確認のため、フリーメールは極力使用しないで下さい)。

ハイブリッド年会発表者向け: 必読

※発表しない参加者は
①のみでいい

2021年度 日本地球化学会 年会

トップメニュー ログアウト

事前申込 総合メニュー

野尻 幸宏 様

参加予約申込

- 「参加申込」ボタンを押して登録画面に進んでください。
- 登録完了後は費用の変更を伴う修正はできません。

受付番号	参加申込状況	表示	修正
RG0003	参加申込は済んでいます	表示	修正

講演申込・要旨投稿

- 講演申込は講演基本情報登録と要旨投稿の2段階となっています。
- 講演申込に際して日本語で200~400字程度の抄録を準備していただく必要があります。この抄録はJ-Stageでの要旨公開時にそのまま掲載されます。
- 「講演申込」ボタンを押して登録画面に進んでください。
- 講演基本情報登録後、期限までに必ず要旨投稿を行って下さい。
- 受付締切までは何度でも修正できますので、連名者は省略せずに全員登録してください。

講演申込

受付番号	講演	要旨登録	修正	取消
PR0001	桃太郎かぶったものは?	差替 (投稿済)	修正	取消

1件参加登録したあと登録ボタンはまだあります、2件目を登録するとボタンが消えてそれ以上の登録はできません

※参加ID (RGxxxx)
Registration

締め切り日まで、発表題目や要旨の修正・差し替えができます

③講演申込後、
忘れずに要旨登録

※講演番号 (PRzzzz)
Presentation

ハイブリッド年会発表者向け:お役立ち

●スライド1枚目に表記してほしい項目

- ・演題受付番号 (PRzzzz)
- ・セッション番号と略称 (例: G1 大気)
- ・講演タイトル
- ・筆頭発表者の氏名と所属
- (・学生発表賞エントリーの場合はその旨)

←多数のファイルを整理するので
1枚目に全情報があると運営側が楽
運営側が楽だとみんな幸せ

●発表資料(8月上旬頃に投稿サイト開設予定、8月25日投稿×切)作りのポイント

- ★閲覧者自身がスライド資料を操作できる(スライドめくり・拡大など)
- ・通常の口頭講演よりも文字が小さく・文字が多くても問題ない
- ・スライド番号を付けることで資料内スライド番号を引用できる
- ・pdf資料ではアニメーションが使えない、いわゆるポスター(1枚物)は画面で見にくい

●PowerPointスライドのPDF化

【windows】 [ファイル]→[エクスポート]→[PDF/XPSドキュメントの作成]

【MacOS】 [ファイル]→[プリント]→[PDF]→[PDFとして保存]

●本年はpdf資料が必須、動画ファイル(mp4)をオプションとしてアップ可能にする予定

PowerPointを用いた発表動画の製作法(<http://www.see.gr.jp/event/2020/taikai.html>)

として生態工学会2020年次大会サイトの「マニュアル一覧」が有用です(まだアクセス可能)

オンライン年会発表者向け: Zoomセッション

- ・ポスター発表に準ずる発表では、発表資料のWebアップとウェブ上の討論を行います
- ・口頭発表に準ずる発表は、これに加えてZoomセッションで発表を行います
Zoomセッション日程の日時指定はできませんので、9月6日から8日(午前までを予定)の日程を確保し、指定の時間帯にライブで発表してください
Zoom会場のセキュリティは通常のZoom利用と大差ないことを留意ください
- ・どちらの発表区分も、ウェブ上の討論のための発表資料を必ず提出ください

オンライン年会発表者向け：発表件数

- ・申込システムでは、参加者一人（RGxxxxのIDひとつ）あたり、2件の発表を申し込めます

基盤セッションの口頭発表（Zoomセッションを実施）を行う方は、2件目はポスター発表（Zoomセッションを実施しない）にしてください

口頭発表を行わない方は、ポスター発表を2件にすることもできます

特別セッションの発表（原則、口頭発表）を行う方は、2件目を基盤セッションの口頭発表にすることができます

基盤セッションの基調講演（日本地球化学会会員）を行う方は、2件目を口頭発表（基盤セッションあるいは特別セッション）にすることができます

基盤セッションおよび特別セッションの招待講演（日本地球化学会非会員）の方は、優待措置として参加費無料です、追加の発表をされる場合は有料の参加資格を取り直してください
参加申込システムに再度入って別のRGxxxxのIDを取得します